

ニシキギ通信

ライラックの花も咲き北海道も初夏の季節がやってきました。

不安も多かった一年生も学校生活に慣れ、日々の活動に取り組んでいる様子です。屋外での作業も増える季節になりましたが、各学年の日々の作業学習の様子をお伝えいたします。

1年

花壇整備 & ジャガイモ植え

手稲養護学校で花壇整備を行いました。花壇のデザインを生徒みんなで話し合い、手稲養護学校の生徒と一緒に作業を行いました。

<作業日誌より>

「屋外の作業で集中力が切れそうに

なりましたが、最後までがんばることができました」(Sさん)

「マリゴールドやペゴニアを植えるときに土を掘りすぎたので気を付けたい」(Yさん)

「手稲養護学校の生徒に声をかけながら協力して植えることができた」(Cさん)



2年

畑作業スタート！ 野菜の苗定植しました

今年作る野菜の苗の定植をみんなで協力しながら行いました。

振り返りより

*おいしい野菜を目指します！苗は、チョキの手で持ち、丁寧に植えました。

*定植の時、穴をあけて苗を植えることが分かりました。

*ひもで支柱と苗を8の字になるように結ぶとき、結び目を支柱側にすることが少し難しかったです。



3年

花壇整備始まりました

本校の敷地内の花壇整備が始まりました。あらかじめ花の名前を覚えたり、花の配置を考えたりして生徒達それぞれがイメージの具体化を進めてから作業に入りました。作業中に地域の住民の方から「いつもこの花、楽しみにしているよ！」と声をかけられ、思わぬエールをいただき励みにしている様子が見られました。

「ダンゴムシや蟻は苦手だけど、花の配置を間違えないように頑張りました」(Y・R)

「きれいなペチュニアの花を花壇の真ん中に持ってきました」(M・A)



